

地域ネットワーク ニュース 第20号

▼はじめに

このニュースレターは、八戸市連合町内会連絡協議会での取り組みや八戸市内の連合町内会・町内会・自治会での活動などを紹介し、相互の情報共有や各町内会等での活動に役立てていただくこと、さらには、市民の皆さまにもお読みいただき、町内会の活動への関心を高めていただくことを目的に発行するものです。

内 容

- 1 地域リーダー応援講座開催**
.....1 ページ
- (1) 町内会だよりコンクール受賞作品紹介.....2 ページ
- (2) 『地域の底力』プロジェクト取組紹介.....3 ページ
- 2 働き世代・子育て世代の意見交換会開催**.....4 ページ

地域リーダー応援講座を開催しました!



平成31年2月2日（土）、八戸グランドホテルを会場に「地域リーダー応援講座」を開催しました。町内会関係者や地域活動に関心がある方など125名もの方々が参加されました。

講座は二部構成になっており、第一部「町内会だよりコンクール表彰式」では、入賞作品を良い町内会だよりの作成例として、効果的な情報発信の手法を学ぶ機会としていただきました。

第二部『地域の底力』実践プロジェクト取組紹介では、多様な団体が連携しつつ、地域の伝統・文化や特産品を活用したり、既存の活動を拡充した3地域の取組を紹介していただきました。多賀地域からは、このプロジェクトに参加した多賀小学校の児童たちも登場して感想を発表してくれました。



➡ 町内会だよりコンクールの受賞作品紹介は2ページ、『地域の底力』実践プロジェクト取組紹介は3ページです。

町内会だよりコンクールは、町内会の情報発信力の向上を目的に実施しています。今回、応募いただいた 15 作品中、6 作品が受賞しました。



最優秀賞 湊高台四丁目町内会『和気あいあい』

★作成のポイント

町内会独自の催し物や取り組みは欠かさず取材しています。カラー印刷して全世帯に配布しています。

★審査員から

記事とイラストの量的なバランスがとれており、非常に読みやすい。カラー罫線や見出しを使った見やすい紙面である。

優秀賞 河原木県営町内会『河原木県営町内会フレッシュニュース』

★作成のポイント

活動内容をより知ってもらうために、写真を多用しています。そのため行事の際には写真をできるだけ撮っておきます。

★審査員から

記事だけでなく見出しを上手に使い、写真と一緒に置くことで、何を伝えたいのかがすぐ読み手に伝わる。コンパクトながらも多くの情報が掲載されている。

優秀賞 常番町町内会『「常番町」町内会だより』

★作成のポイント

町内の皆さんに参加してほしい行事がある時は白黒版印刷し全戸対面配布するなど、地域の狭さを生かしている。

★審査員から

写真も大小のメリハリがあり、紙面に変化を与えている。記事も簡潔でポイントを良くつかんでいる。写真に説明を入れており、より分かり易い。



南田面木町内会

『南田面木町内会だより』

藤子新町町内会

『藤子新町通信』

南糠塚町内会

『南糠塚町内会だより』

★受賞作品は、市役所 本館 1 階 地域コミュニティ情報コーナーに展示中！

または、インターネットから

八戸市 町内会だより



で検索！





1 白銀地域 「白銀まつりの拡充と 白銀四頭権現神楽の継承」

★目的

- ・白銀まつり 5 周年にあたり内容を拡充し、地元へ愛着を持ってもらい、地域の活性化につなげたい。
- ・小中学生が、白銀四頭権現神楽に触れる機会を新たにつくり、伝統芸能継承のための下地をつくりたい。

★取組概要

白銀まつりの内容拡充

(小学生が自作の“イカジン”を被り山車の引き子として参加、中学生が運営スタッフとして参加、揃いの絆纏で一体感を醸成)

白銀四頭権現神楽の継承

(白銀まつりでの神楽の上演、道具・衣装の展示、敬老大会の場を借りて小中学生対象とした四頭権現神楽鑑賞会)

★今後の方針・展望

事業の継続、学校との連携を強化し、社会学習など神楽に触れる機会を増やす。



◆自作の“イカジン”を被る小学生◆



◆白銀四頭権現神楽の演者の皆さん◆

2 上長地域 「健診で延ばそう上長健康長寿」 (健康づくり推進協議会の活動拡充等)

★目的

「上長地区健康づくり推進協議会」設立 20 周年にあたり、地域全体で更なる健康づくりに取り組むことで、地域の健康意識をより高め、健診や再検診の受診率向上につなげていきたい。

★取組概要

- ・パーク・グラウンドゴルフ大会、健康ウォーキング(コース拡充)、健康教室開催
- ・室内で誰でも簡単に参加できるニュースポーツの推進(安全ソフトダーツ、手のひら健康バレー、公式輪投げ)
- ・血圧や握力、長座体前屈などの健康数値計測機を公民館に整備

★今後の方針・展望

事業の定着化、地元医療機関との連携強化により、健診受診率の向上を目指す。



◆健康まつりの様子◆



◆手のひら健康バレー◆

3 多賀地域 「15(いちご)プロジェクト」 (いちごを通じた担い手育成と世代間交流)

★目的

- ・子どもたちに地域のことを知ってもらい、地域への愛着や誇りに思う気持ちを育てたい。
- ・世代間交流を深めることで高齢者の活躍の場を創出したい。
- ・取組により、将来の農業の担い手を増やしたい。

★取組概要

- ・地域の小学校と連携したいちごの収穫体験・苗植え体験、いちごのお菓子づくり教室の実施
- ・活動報告書(新聞)を作成し、全戸配布

★今後の方針・展望

事業の定着化、スポーツチームとの連携強化、担い手育成のきっかけづくりを目指す。



◆いちごの収穫体験の様子◆



◆お菓子づくり教室の様子◆

働き世代・子育て世代の意見交換会を初開催しました。



◆白銀振興会青年部による取組紹介の様子◆



◆働き世代・子育て世代を中心とした町内会に関するアンケート調査結果の報告の様子◆



◆ワークショップ形式でグループごとに意見交換をする様子◆

平成 30 年 10 月 31 日（水）、「働き世代・子育て世代の意見交換会」を初めて開催しました。町内会、青年部、PTA、子ども会の役員など各地区から若手 23 人の方に参加いただき、どうやって若い世代に地域へ興味を持ってもらうか、アイデアを出し合いました。

はじめに白銀振興会青年部の部長であり、三島上町内会の会長でもある佐々木孝雄さんが町内会の盆踊り(デスコナイツ)の復活や白銀まつりでイカをかたどった被り物「イカジン」を着けてのパレード、山車制作など、幼なじみや後輩らとともに実現してきた取組を紹介しました。

その後、ワークショップ形式で、発表事例の「いいね!」と思ったところや自分の地域の楽しかった思い出、自慢できるところなどを話し合いながら、若い世代に地域を知ってもらうにはどうしたらよいか考えました。活動を支援してくれる地域の体制があることや職場以外の人とのつながりができること、自分達も楽しみながら活動することなどが大事で、そこを伝える必要があるのではないかと意見が出されました。

編集発行：八戸市連合町内会連絡協議会（事務局：八戸市総合政策部市民連携推進課）

〒031-8686 八戸市内丸 1-1-1 市庁舎本館 4 階

電話番号：0178-43-9182 FAX 番号：0178-47-1485

ホームページ：

八戸市 市連合

